



てるうううううう～
んおま おおお
マンコどうにかなっ
子宮潰れる～♡
…ゆるひて…
息子に犯されて
クっイかされて
お母さんが楽に
てまだ動いた

ママとられ
恥辱に堕ちる冒険者母子

マンガ本編
32P

猫八営業部

息子マルダと
旅をする冒険者の
私マリィダは

冒険者業を始めました。

同じく旅を
していた男たちと
パーティーを組んだ

マルダ離れち

彼らに
よこしまな思惑がある
とは知らずに…

まっとながち

クエスト
完了っスねー

マルダも
大丈夫よ

男たちは私を
催淫魔法で眠らせて犯し…
それが露見すると

彼らの行為は
さらに過激に
なっていた…

あれ？
お母さんは？

抵抗すれば
マルダにも危険が
及ぶ可能性があると思うと

ん？
何処行つたん
だろ？ねえ

おいそれと
抗うことも
できず

私は夜な夜な
外道たちの

あの子を
人ですけこまず
と酷い母親だねえ♡

ダくんは
たくなかったら
俺らの言う事は
聞き聞か

おもちゃ
玩具になる
しかなかった—

まあた
にら
怖い顔で睨んで

こん
でも

うかつ
迂闊だった…
もっと疑う
べきだった…

その服がそんなに
不満ですかあ？
マリーダさあん♥

当たり前でしょ…
女をなんだと
思ってるのよ…

堕ちるどころか
ますます反抗的になるの
お見かけによらず
気の強い娘じゃ

まあ俺らには
人質がいます
からね♥

また夜になったら
たっぷり分らせて
やるよ肉妻あ…!!

そして私は今夜も
辱めに遭う…

…っ



オラあ!!
昼間の威勢は
どうしたあ?

んおっ!!

おおっ!!

おっおっおっ!!

ハッハハハ

しかし彼らはまだ
気づいていない



おら
はら
孕めえ!!

私のささやかな
抵抗に...

むう...
おかしいのお...

何がっスかあ？

これだけ強化男根の
射精を受けて
いまだに身籠^{みこも}らんとはな

好きはただけ
犯すがいいわ

ああ？
まあ確かになあ

なあに
しこたま
ぶち込めば
そのうち

いや...

あなたたちに
私を墮とすことは
叶わない

もじゃ...



そっそうよ…
ようやく
気がついたようね…

あなたたちが
いくら卑劣な手で
汚そうと

私を
墮とすことは
永遠に叶わないのよ

うるせえ!!
さっさと墮ちろっ!!
ババアあ!!

おおっんっ!?

無駄じゃよ
その娘の
言う通りじゃ

しっかし
どうするんスカあ?

俺的には
性処理道具としては
事欠かないんスけど♥

まあ聞け
解除法も
心得ておるわ

その魔法は主に
避妊用に用いられるが

意中の相手を
探すのにも
使われておった

魔法での解除は
不可能じゃが

愛おしく感じた者の
精を取り込むと

術は弱まり
やがて解かれる
特性がある

そう
“愛おしい者”の
精ならの

のう盗賊

ああそういう…
なかなかエグイこと
考えるっスねー

な…何を
考えて…

私は彼らを
見誤っていた…

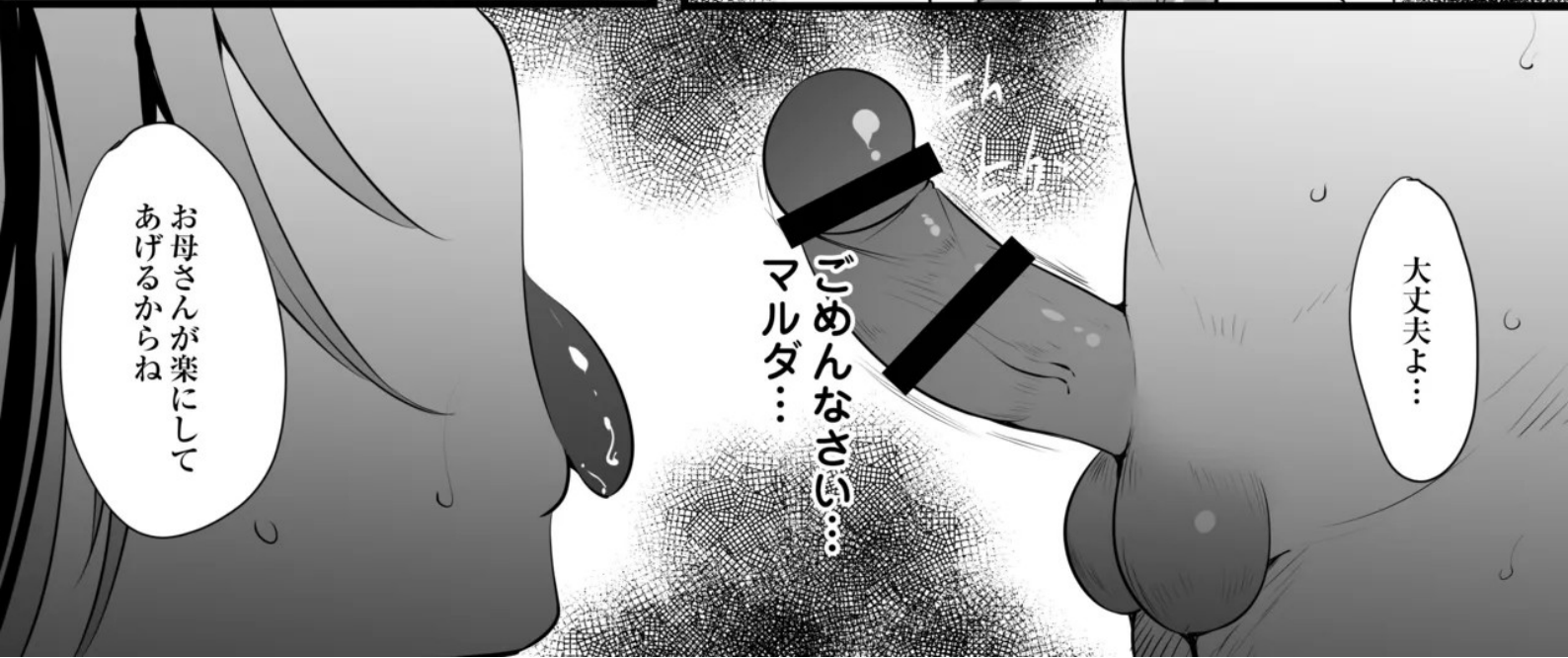
マルダくうん♪

ふああ…
なあに…?

この男たちが
底なしの鬼畜
ということを…

ほおら
こっちだよー





こんなに
パンパンにして…

はわっ
お母さんっ

いつの間に
こんなに立派に…

おらあ
こっちにも
集中しろよ

早く…はやく
楽にしてあげないと…

息子のおチ○ポを
美味そうに
啜えちゃって

いやらしい
母親っスねえ♥





このままでは
マルダが…

ヒヒヒ
口だけじゃ
満足できない
みたいじゃのお



くっ…

まだマルダ君は
満足してないみたいですよ



躊躇^{ちゆうちゆう}している時間は
なさそうね…

いらっしやい
マルダ…

お母さんが
楽にしてあげるわ

でも
こうするしか…

あなた
ごめんなさい…

そう
ここに
挿れるのよ





愛する息子と
こんなことを
強制させられて

入ってく...

大丈夫
焦らなくても
逃げたりしないわよ

お母さんの
なかあ...

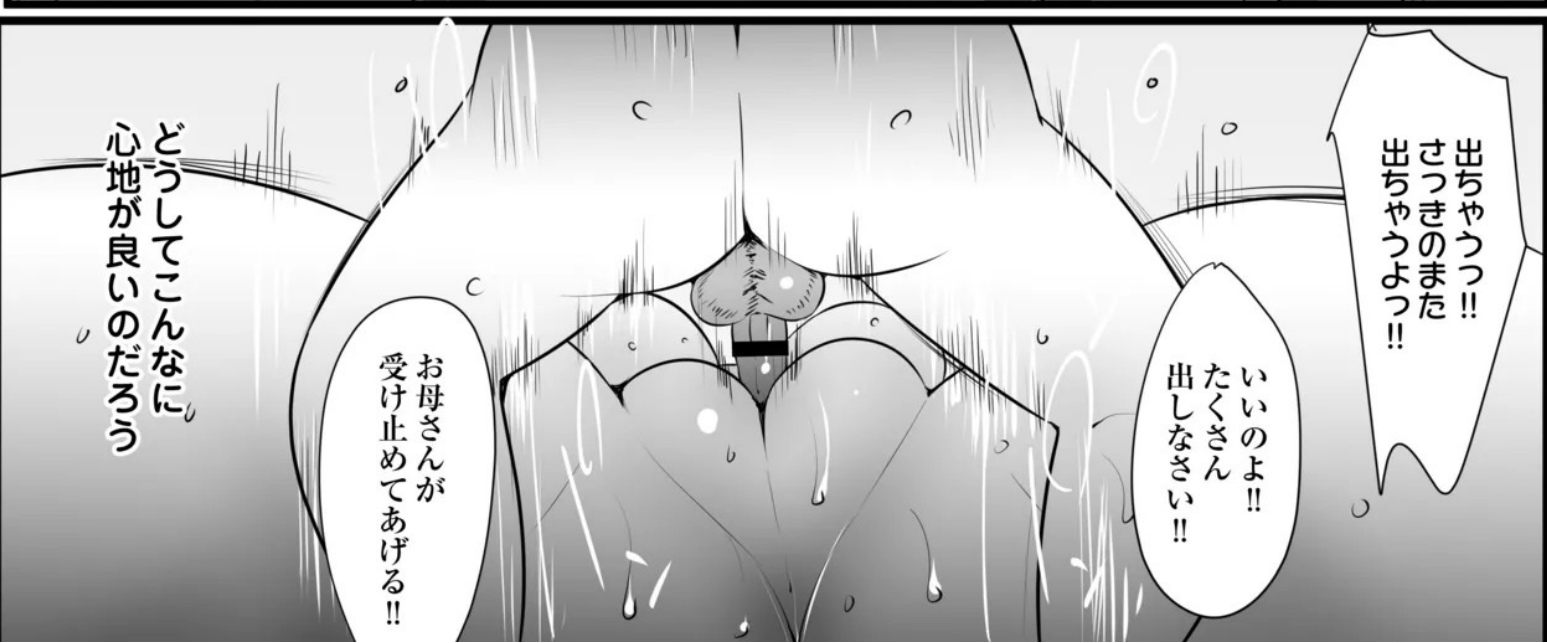


お母さんの中!!
すこいつ
すこいよつ!!

ふふ
必死に
腰を振って

そんなに
気持ちいいのね...

こんな卑劣な行為:
嫌悪するべきなのに



出ちゃうつ!!
さっきのまた
出ちゃうつ!!

いいのよ!!
たくさん
出しなさい!!

お母さんが
受け止めてあげる!!

どうしてこんなに
心地が良いのだろう



こんなに
愛おしいなんて



筆おろし
お疲れ様〜

あまりの
気持ちよさに
マルダ君は
ダウンかな〜？



さあてお次は

僕たちの相手をして
もらいましょうか♥

お母さ〜ん♥



出し入れ
してやろう
かのお



はわっ?
何っ?

またあの
おしっこ
出ちゃうっ

昨晚とは
比べものにならない量っ

この呪いまさか...

強くなってる...!?



私が
慰める回数も
増えていった

マルダの呪いは
日に日に
強力になっていき



私の不安は
的中した



ええわかったわ
その木陰で
しましょう



お母さん
白いおしっこ
出したい



いつでも
出しているよ

マルダ気持ちいい？

あ

いっぱい
出せたわね

そして
息子との
性交を繰り返すたび

えらいわマルダ

でももう少し
出しておきましょうね

そうそうっ
上手よっ

いつでも
出して
いいからね

私が自分にかけた魔法は
確実に弱まりつつあった

ふふふ…
またこんなに…
仕方ない子ね…♥



私が
愚かなばかりに
こんなことに
巻き込んでしまって



ごめんなさい...
マルダ...



また
元の親子に
戻れたら...



かわいそうに
また苦しいのね?

待ってて
お母さんがすぐに...



ん...何...?

マルダ...?





息子に犯されてっ

イクっ
イカされてるぅぅぅぅぅぅ



ふああ
あつたかい
お母さんの中
あつたかあい

すっぴんトコロまで
届いてるぅう



もっともつと
気持ちよく
なりたいっ

いつもみたいに
いっぱいっばい
パンパンするっ!!

っひ!?
まってマルダ
まだ動いちゃっ…



ダメよお
いつもの調子で
突いちやっ

すごい...
いつもより
すごい!!

おマ○コが
子宮が
どうにかなっちゃう



出るっ
出ちゃっつ
お母さんっ

まっへ
まっへ
まっへえ

いま出されたら



おかしく
なっちゃうっうん!!



だめっ
パンパンっ
もう精子は入らないい

信じられない量っ
収まりきらないっ



破裂しちゃうううう



うそっ!?
さっきより
さらに硬くなって...



お母さん
もっとな
もつとする

いいよね
パンパンして
いいよね

まって
少し休んでっ

もつともつと
気持ちよくなりたいう



もうっ
入らないっ

激しさは
射精するたび
さらに増していく

もっとういたいっ



ダメッ
子宮つぶれる〜♡

何度も何度も
マルダは腰を振り

もっとう奥に
奥に入りたいっ



そしてそのすべてが
何よりも

ぐっ

さあて
頃合いですかねえ♥
おーやってるやってる

愛おしく
感じてしまう

うはあ
エグイSOX♥

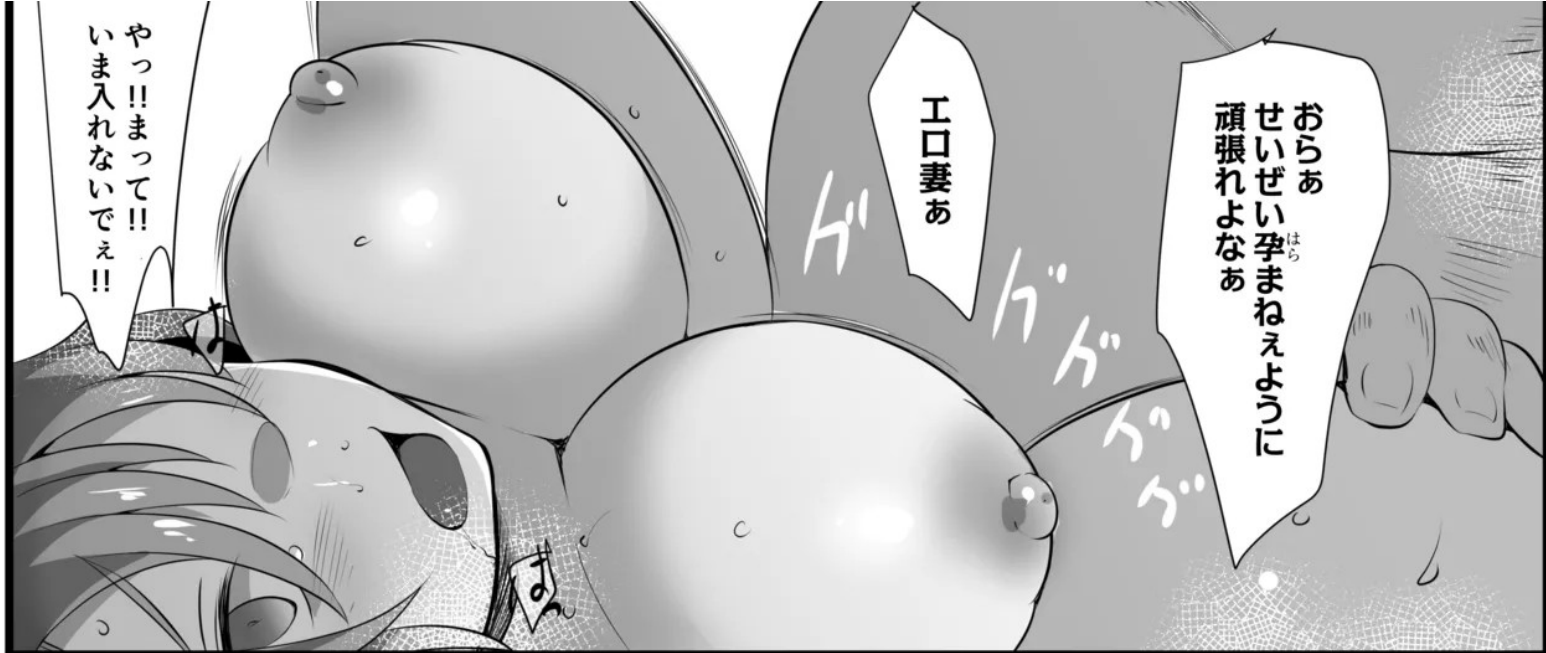
わが子に墮とされた
というのに

お母さん…
死んじゃう…

も…ゆるひて…
マルダ…

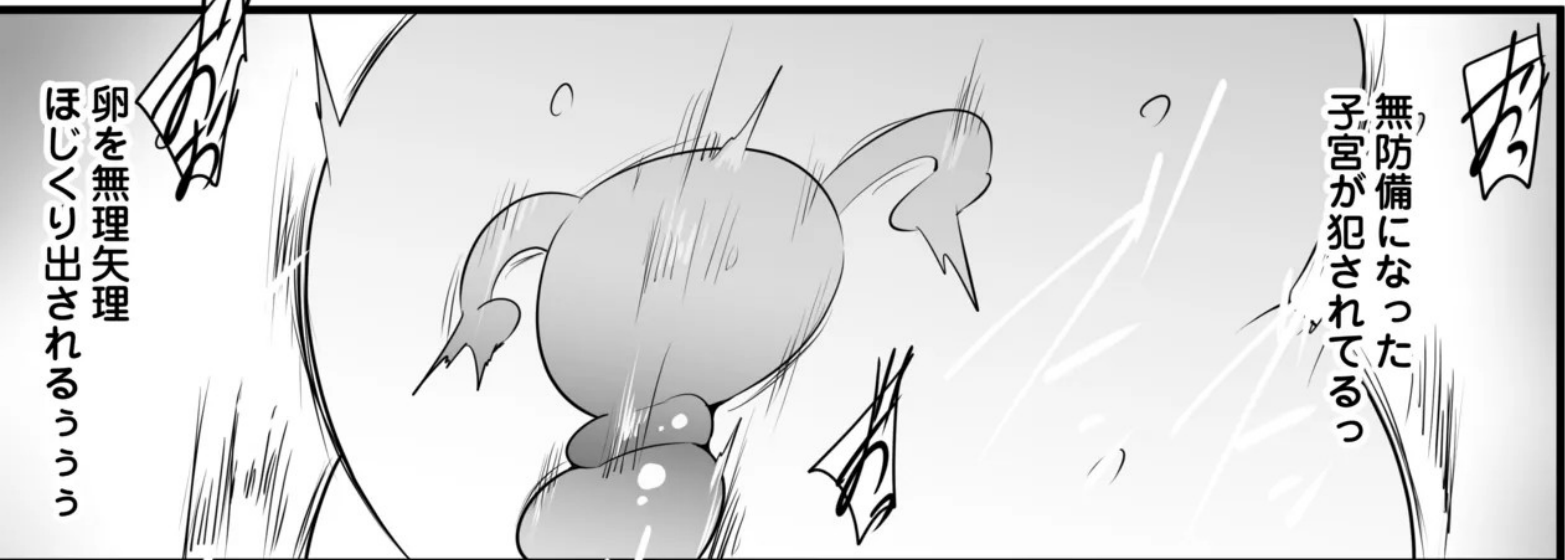
どうしようもなく
愛しい…





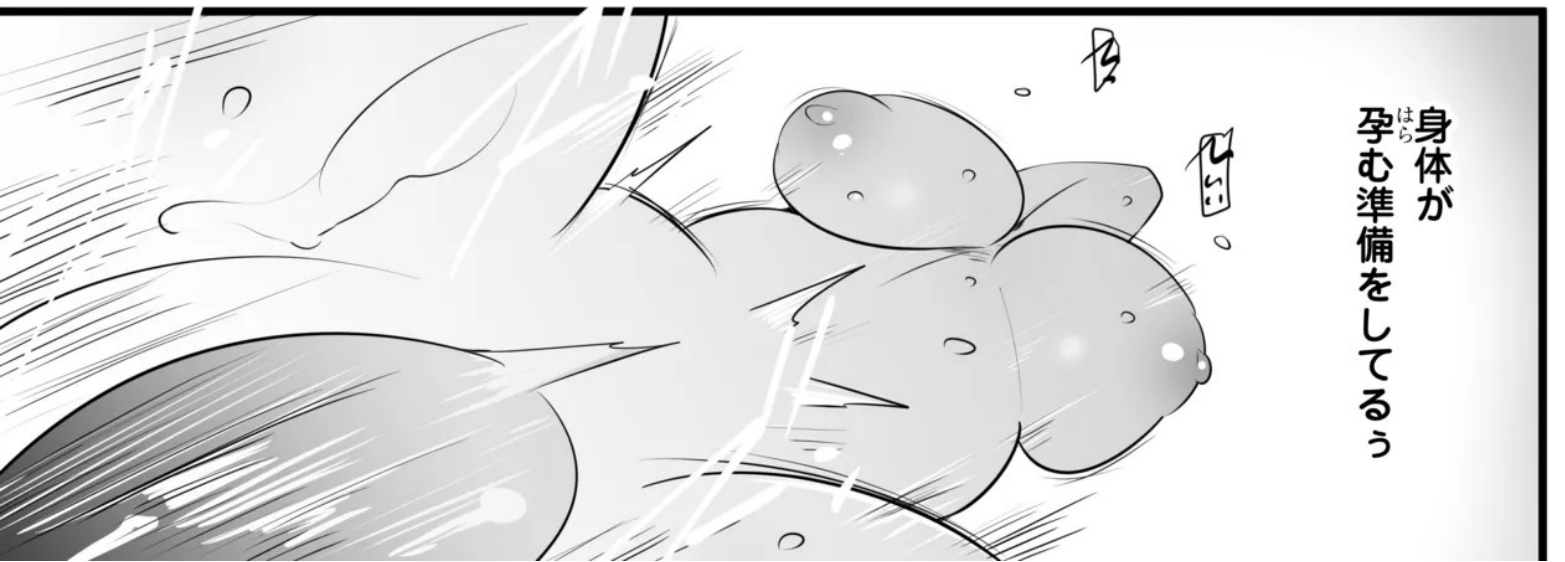


だめえええええつ!!



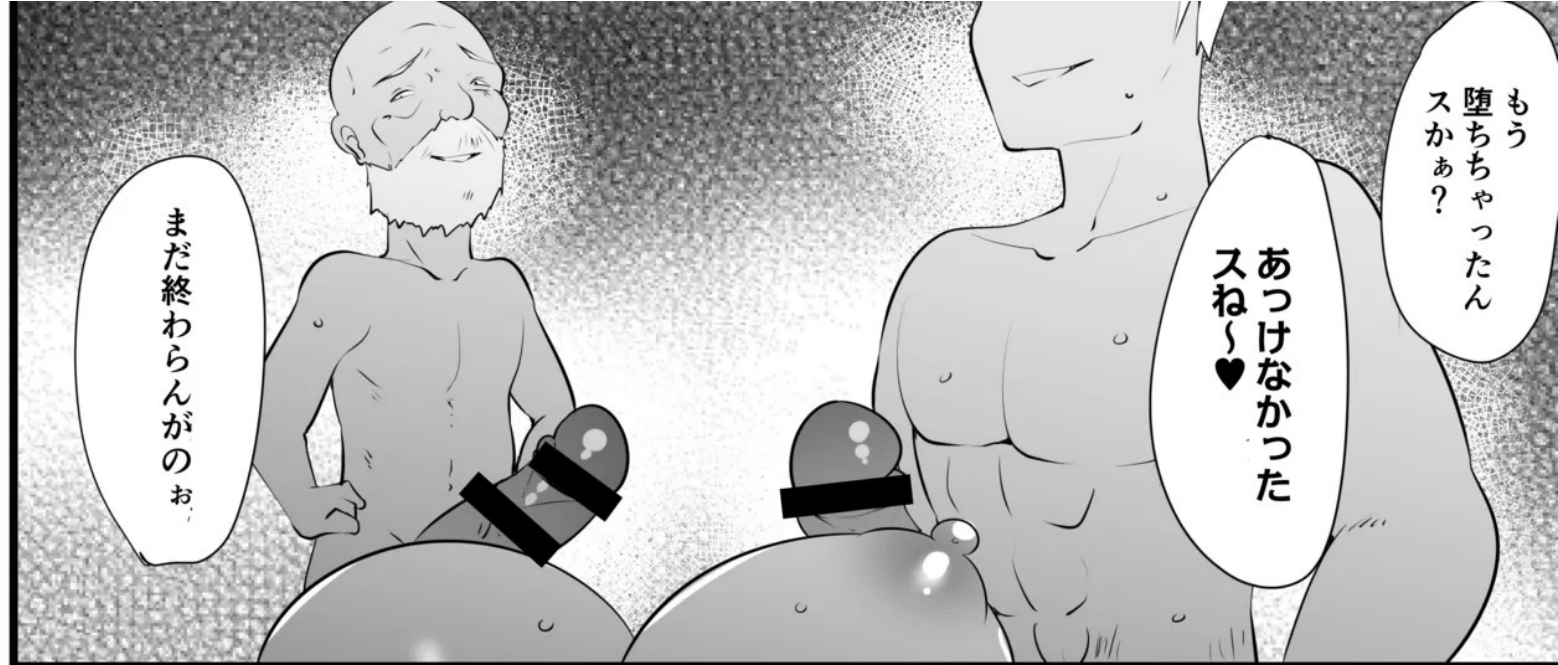
無防備になった
子宮が犯されてるっ

卵を無理矢理
ほじくり出されるううう



身体が
はら
孕む準備をしてるっ





もう
堕ちちゃったん
スかあ？

あっけなかった
スね♡

まだ終わらんがのお

まって…
もう孕んだ…

はら
孕んだんですう
だからもう…

ほれ
早く用意せんかあ

最近
やり足らなかったから
もうピンピン♡

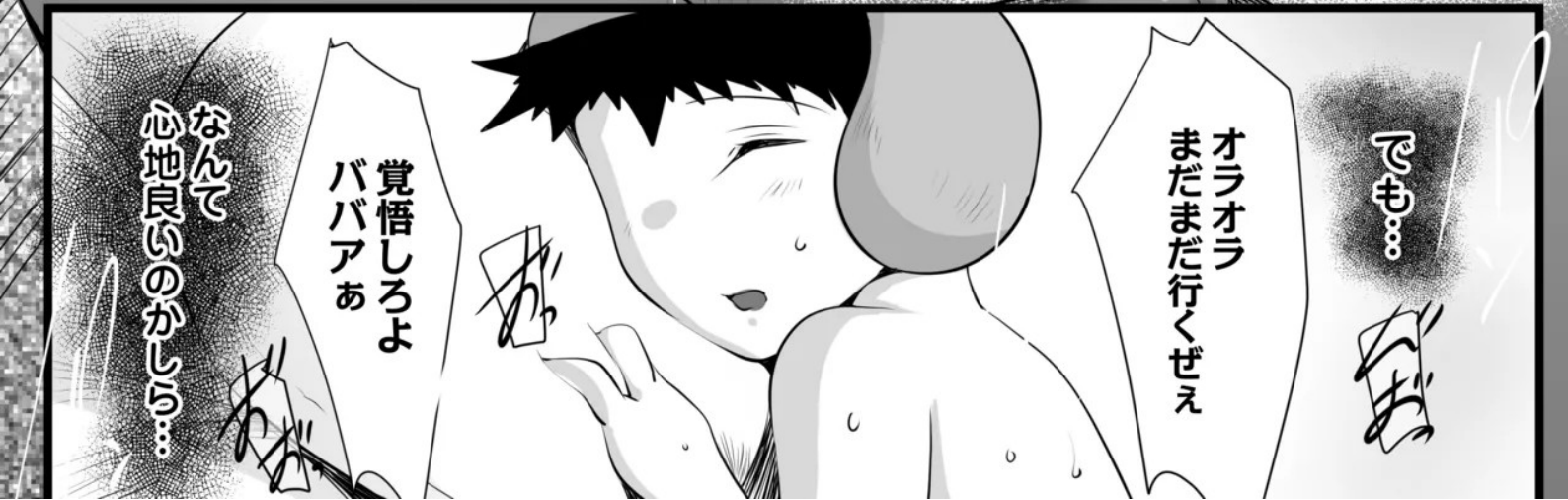
こうして私は
屈した…

身も心も
全て…



快樂に墮ちて

雌になった…



でも…

オラオラ
まだまだ行くぜえ

覚悟しろよ
ババアあ

なんて
心地良いのかしら…

あらマルダ
また覗いてるの？

悪い子ね

ふふ
来なさい

今日もいっぱい
気持ちいいコト
しましょう

お母さんと♡

